

瓜生山学園創立 40 周年記念事業
ホームカミングデーの開催にあたって（挨拶）

2016 年 10 月 9 日 日曜日
京都造形芸術大学学長
尾池和夫

皆さん、こんにちは。

本日は、瓜生山学園、初めてのホームカミングデーです。懐かしい思いをしながら、母校の変わらない伝統と、新しい姿の両面を、さまざまの視点からご覧いただき、また今日の出会いを愉しんでいただいていることと思います。

先ほど背景に流れていた曲は、学園歌『59 段の懸け橋』です。学園のキャンパスの変遷を写真でお見せしました。それをまた展示しますが、大階段が出来たのは 21 世紀になってしばらくしてからです。それをテーマにした学園歌を、今日お集まりの多くの卒業生には、ご存じない方も多いかもかもしれません。ウェブサイトにありますので、唱ってください。京都造形芸術大学の開学 20 周年を記念して、そきの副学長、秋元康さんがプロデュースする「AKB 48」の 16 人によって 2010 年 9 月に発表されました。

連休最終日の明日は、休日の多い月曜日の授業を実施するために、本学では授業日に設定しておりますが、秋期卒業式も挙行されます。その卒業生も含めて、もちろん今日ご出席の卒業生の皆さんを含めて、京都造形芸術大学を卒業あるいは修了された方は、述べ、16,963 名になります。

その内訳は、学士総数 9,778 名、博士 37 名、修士 890 名、通信教育部卒業生学士総数 5,718 名、通信教育部修士の学位を得られた方は 540 名になりました。通信教育部の学士の中には、2016 年 6 月に、世界で最高齢である 96 歳の学士として、ギネスブックに登録され、認定証を贈られた平田繁實さんがおられます。

さらに瓜生山学園の出身者には、京都芸術短期大学を卒業された方は 11,733 名、京都芸術デザイン専門学校の卒業生は 3,013 名、京都文化日本語学校の卒業生は、75 か国からの 5,002 名、こども芸術大学を卒業した親子は 109 組、218 名がおられ、多くの方々が、世界の各地で今、大きく活躍しておられます。

私が京都造形芸術大学の教育と研究と社会貢献の仕事に参加したのは、2012 年 12 月 1 日、京都造形芸術大学顧問に就任してからです。そして 2013 年 4 月 1 日、京都造形芸術大学学長になりました。それ以来、学生たちのための大学をさらに充実させることに専念して参りました。その中で同窓会を確立するということの重要性をいつも念頭に置いて参りました。今日、初めてのホームカミングデーを迎えてたいへん嬉しく思っています。皆さんの力によって、この同窓会の活動が大いに発展していくことを期待しており、学園としてできる限りの支援をさせていただく所存であります。

今回は、ソウル、上海、台北の各地で、卒業生のネットワーク作りや、学園の情報発信に努めてくださっている海外事務所のスタッフ、また西安で同じく活躍している卒業生も参加しています。本日のホームカミングデーをきっかけとして、私も国内の同窓会役員の方々とともに、海外の卒業生の皆様との交流の場を設けたいと考えております。

今日の行事を迎えるにあたって、数日前、韓国から留学して、今も日本にいて仕事している卒業生から、LINEで1枚の写真が送られてきました。その写真を見て、私はたいへん感動しました。それは、彼女が京都造形芸術大学の情報デザイン学科に入学して1回生のときの、日本語で書いたノートの1ページを撮したものです。内容をぜひ引用したいと伝えたら、すぐに「どうぞ」と返ってきました。

それには次のように書かれています。その言葉は、皆さんの中の何人かが同じ時に聴かれた言葉だと思われます。そのときの理事長、瓜生山学園創立者の故徳山詳直さんの言葉が、ノートに上手な日本語で記録されています。

「理事長81歳」「20歳の時から学校を作るためにがんばって来た」と最初に書いておあります。続いて、

「えらくなるということはお金をたくさん稼いでぜいたくになることではない」

「まずしくても心がユタカな人が真にえらい人だよ！！」

「まずしくてもびんぼうでもいい！」「多くの人たちのために、みんながしあわせになるためにいっしょうけんめい勉強しなさい」

「うちのために弱わ音ははかない理事長...」

「芸術をする心」「やさしい心。」

とあります。「心がユタカ」と「やさしい心」の文字がとりわけ大きく書かれています。

この卒業生のように、学園の心を、創立者の理念を理解し、学習したノートを大切にしつつ、世界のさまざまな場所で、さまざまな仕事をしている方たちがいます。私もそのような卒業生の皆さんの思いに応えるよう、さらなる学園の充実を心がけて仕事を続けます。

人間館の1階に大きな黒御影石の「藝術立国之碑」が、私の学長就任後間もなく建てられました。その碑には「宇宙の神秘に平伏せ、地球の偉大さに畏れを抱け、生きとし生きる命を愛し尊べ」とあります。学園創立の理念です。この学園の理念を、学生たちにも心に刻んで卒業してほしいと思っています。芸術の力で平和を実現するという心で、活躍を続けてほしいと思っています。

学園の後輩たちのためにも、皆さんのさらなるご協力、ご支援をお願いして、私のホームカミングデーの挨拶といたします。

ありがとうございました。